

URO

URO電子工業株式会社

押しボタン式水洗トイレ用自動水洗装置

UROCLEAN^{EXCEL}

ウロクリーンエクセル ————— 5481型

取扱説明書



ウロクリーンエクセル5481型 保証書

本書は、本書記載内容(裏面記載)で無料修理を行うことをお約束するものです。保証期間中に修理されます場合は、本書をご用意の上、お買い上げの販売店又は、弊社までご依頼ください。

- ※印欄に記入および販売店の捺印のないものは無効となりますのでご注意ください。
- 本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。

品名	ウロクリーンエクセル5481型		
製造番号			
保証期間	お買い上げ月より1ヶ年		
お買い上げ 年 月 日	※	年	月 日
お客様	※お名前		
	※ご住所		
	電話※	()	
販売店	※住所・店名		
	電話	()	

この保証書は本書(及び品質保証書)に明示した期間及び条件に基づき、無料修理をお約束するものです。この保証書により、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。修理等についてご不明な点がございましたらお買い上げの販売店又は、弊社までお問い合わせ下さい。

URO電子工業株式会社

営業部 制御営業課

〒273-0046 千葉県船橋市上山町1-242-1 TEL.047-303-6680

このたびは、ウロクリーンエクセルをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

本製品を正しくご使用いただくためにも、この「取扱説明書」を必ずお読みくださるようお願い申し上げます。

なお、お読みになった後は大切に保管しておいてください。



安全上のご注意 (必ずお守りください)



警告事項



注意事項



■取付け作業は、作業手順に基づき確実に行ってください。不完全な取付けは故障・事故の原因となります。



■使用済み電池は、ご使用となる地域の廃棄方法にしたがって廃棄してください。



■万が一水が止まらなくなったときは、フラッシュバルブの止水栓を閉めてください。そのまま放置しておきますと漏水などの事故の原因となります。



■必ず上水道にてご使用ください。中水道や異物を多く含む水を使用した場合、故障の原因となります。



■濡れた手で電池の装着をしないでください。感電やケガをする恐れがあります。



■本製品を仕様記された指定範囲内の条件でご使用ください。指定範囲外の使用は故障・事故の原因となります。



■リチウム電池を充電・ショート・分解・加熱したり、火中に投げ込んだりしないでください。破裂・発火などの原因となります。



■本製品は防滴構造ですが、電気製品のため大量の水をかけると故障・事故の原因となります。



■本製品を屋外には設置しないでください。故障・事故の原因となります。



■衝撃を加えたり、乱暴に扱ったりカバーの破損や水漏れなど故障の原因となりますので、叩いたり、容器などをぶつけないよう注意してください。



■本製品をお客様ご自身で電池交換以外に分解・修理・改造はしないでください。故障・事故の原因となります。



■本製品を凍結する恐れのある場所に設置しないでください。故障・事故の原因となります。



■固定ナットはしっかりと締めてください。落下や破損して故障やケガの原因になります。特に目隠しキャップは、付属のバッキンを使用し、しっかりと締めてください。水漏れの原因となります。



■規定内の給水圧力でご使用ください。故障や水漏れの原因となります。



■電池交換表示LEDが点滅したら速やかに電池を交換してください。放置しますと電池が液漏れなどを起こし故障の原因となります。



■調整や電池交換などの後は、ケースやゴムブッシュ等を元通り奥まではめ込んでください。水の侵入などにより故障の原因となります。



■お手入れの際には、ベンジン、アルコール、シンナーなどは使用しないでください。表面が変形・変色することがあります。お手入れは、柔らかい布で軽く拭き取ってください。化学雑巾を使用する際には、その注意書に従ってください。

取付け前の確認事項

下記のような場所は誤動作が生じる恐れがありますので設置前に必ず確認してください。(場合によっては取付けられないことがあります。)

- ① 本体に太陽光が直接または反射して入射するような場所
- ② 自動車のヘッドライトが当たるような場所
- ③ 強い赤外線が発生する機器がある場所
- ④ 強い電磁波が発生させる機器の近くの場所
- ⑤ 向かいあって設置されているようなトイレ
- ⑥ 弊社指定の対象バルブ以外が設置されているトイレ
- ⑦ 上水道でない場所、上水道であっても異物を多く含む水を使用する場所
- ⑧ 凍結する恐れのある場所
- ⑨ 検知距離内に検知してしまう障害物がある場所

目次

安全上のご注意	1
取付け前の確認事項・目次	2
1 製品仕様	3
2 各部の名称(付属品を含む)	4
3 特長と作動のしくみ	5
4 取付け前のご注意	6
5-1 本体の取付け(TOTO社製T60タイプ)	6・7
5-2 本体の取付け(INAX社製UFタイプ)	8
5-3 本体の取付け(TOTO社製TG60Nタイプ・TG60タイプ)	9
6 本体の取外し	10
7 センサユニットの調整	11
8 電池交換	12
9 メンテナンス	12
11 故障かな?と思ったら	13
12 アフターサービス・品質保証書	14

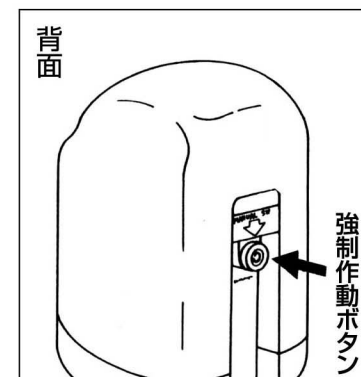
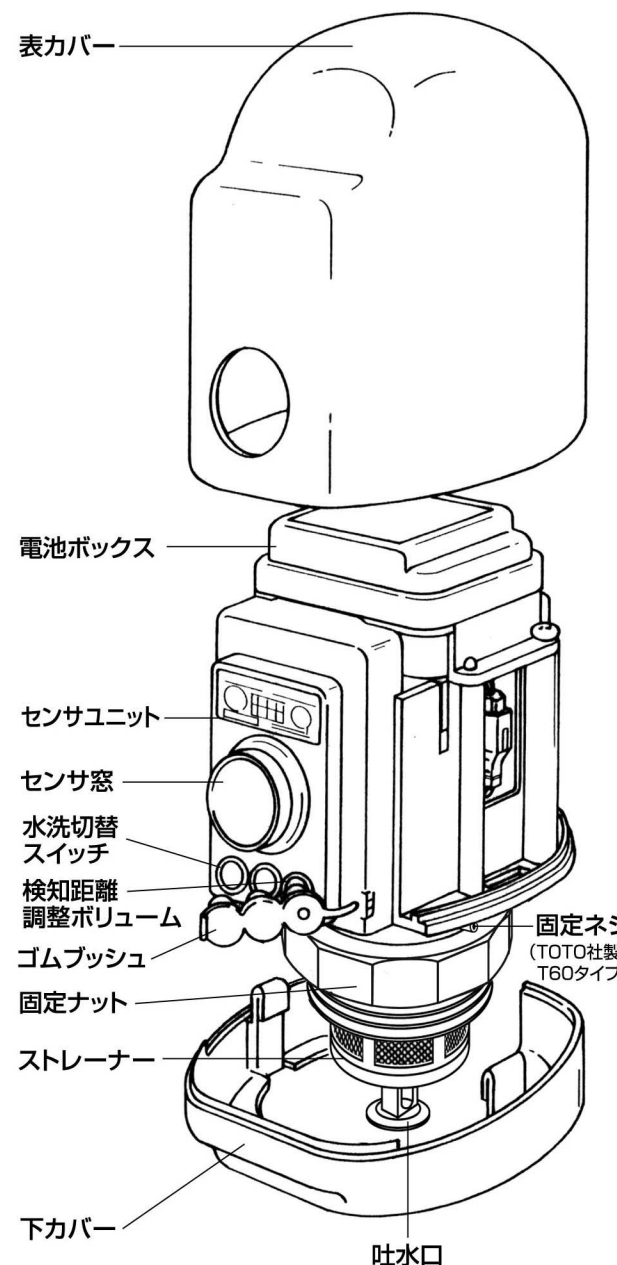
1

製品仕様

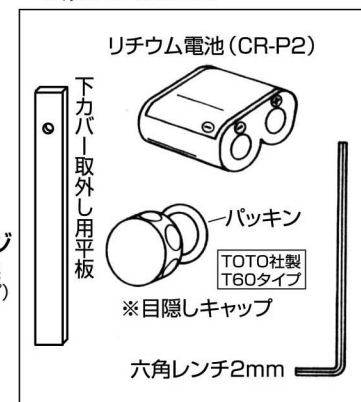
使用電池	リチウム電池 (CR-P2)
検知方法	赤外線反射方式
検知距離	約40cm以上 (調整可能)
水洗待機時間	8秒
前水洗機能	2秒／なし (設定可能) 最後に水洗してから120秒経過したときのみ作動
本水洗機能	5秒／7秒 (設定可能)
保守水洗機能	最後に水洗してから24時間経過毎に本水洗設定と同じ時間水洗を行う。
給水圧力	最低水压0.05MPa (0.5kgf/cm ²) 最高水压0.78MPa (8kgf/cm ²)
強制作動ボタン	1回押すと本水洗と同じ時間水洗を行う。
異常検知表示	30分間連続検知＝赤色LED点滅 (1回／秒)
電池交換表示	電池交換時期表示＝検知時赤色LED点滅 (1回／秒) 電池切れ表示＝2回／3秒赤色LED点滅 (24時間表示)
電池寿命	約3年 (4000回／月、使用したとしての計算値)
質量	約700g
外形寸法	外径76mm (幅) × 84mm (奥行き) × 120mm (高さ)

2

各部の名称 (付属品含む)



■取付け前に次の本体付属部品をお確かめください。



※対象となるフラッシュバルブによっては形状が異なります。

3

特長と作動のしくみ

●本水洗機能 (水洗時間:5秒・7秒)

赤外線センサーが人を検知(8秒間以上)し、人が用を足して立ち去ると自動的に水を流します。本水洗出力時間を、5秒・7秒のどちらかに設定できます。

●前水洗機能 (水洗時間:2秒)

最後に水洗してから120秒以上経過し、赤外線センサーが人を検知した場合に2秒間水洗されます。前水洗出力をON/OFFのどちらかに設定できます。

●衛生的に保ちます

押しボタンに直接手を触れないので、とても衛生的です。また、夜間など長時間使用されず便器が乾燥すると悪臭などを招きますので、最後に水洗してから24時間経過毎に自動的に水を流し清潔を保ちます。

●電池交換のお知らせ

LEDの点滅により、電池交換時期と電池切れによる停止を表示します。

●強制作動ボタン

清掃時など必要に応じて水洗させたい時は、本体裏側のボタンで強制的に水洗作動ができます。*3秒以上連続して押し続けると、10分間作動を停止させることができます。解除する場合は、3秒以内に1回押すと解除します。

●電源工事不要

わずかな時間で既設のバルブに取付けられます。リチウム電池(CR・P2)で作動し、約3年間使用できます。(4000回/月、使用したとしての計算値)

4

取付け前のご注意

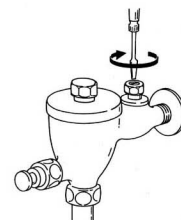
- ①必ずフラッシュバルブの止水栓を閉めてから、作業を行ってください。
- ②製品と付属品をお確かめください。
- ③本製品は、屋内用です。
- ④接続する配管は、上水道をご使用ください。
- ⑤本製品を取付ける前に、必ずフラッシュバルブ内の異物を洗い流してください。

5

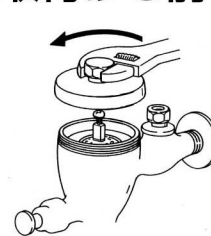
本体の取付け

TOTO社製T60タイプ

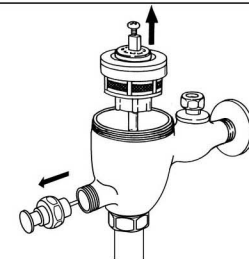
■取付ける前に



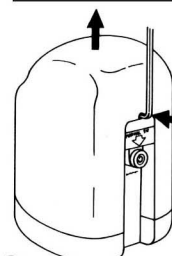
1. マイナスドライバーで止水栓を開め、押しボタンを押しても水が出ないことを確認します。



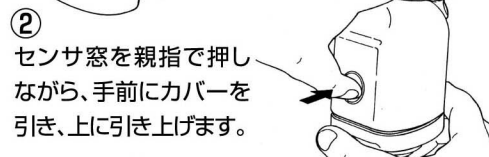
2. スパナなどでカバーを左にまわして取り外します。



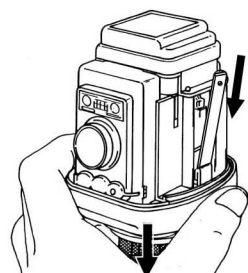
3. フラッシュバルブの内部にあるピストンバルブと押しボタンを取り外します。(取外した部品は保管しておいてください)



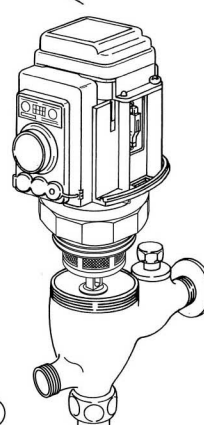
① 付属品の六角レンチ(2mm)をカバーロック穴に差し込むとロックが外れて表カバーがポップアップします。



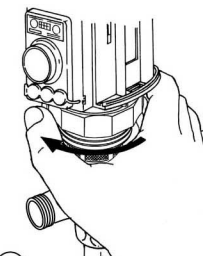
② センサ窓を親指で押しながら、手前にカバーを引き、上に引き上げます。



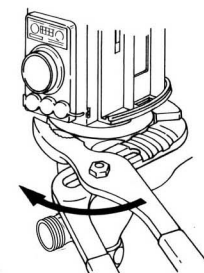
③ 付属の下カバー取外し用平板を図のように片側ずつ差し込んで下カバーを外します。



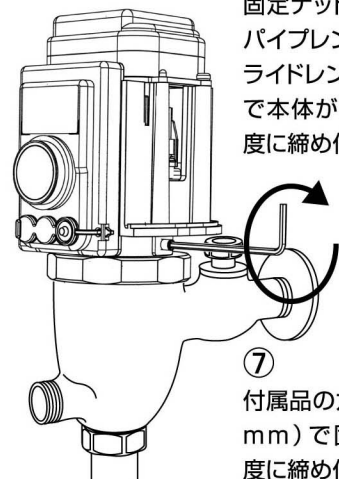
④ 本体をフラッシュバルブに押し込みます。



⑤ まず手で固定ナットを締めます。



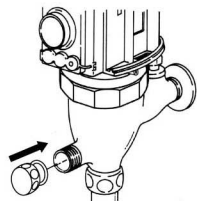
⑥ 固定ナットを手締めし、パイプレンチ(またはスライドレンチ)等の工具で本体がゆるまない程度に締め付けます。



⑦ 付属品の六角レンチ(2mm)で固定ネジを適度に締め付けます。

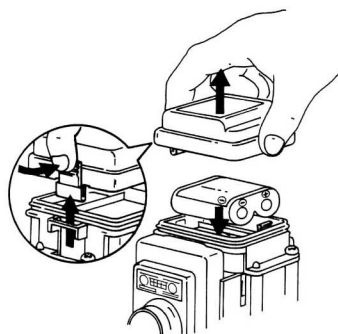
⑧

付属の目隠しキャップを押しボタン部分に締め込みます。パッキンを忘れずにはめてください。



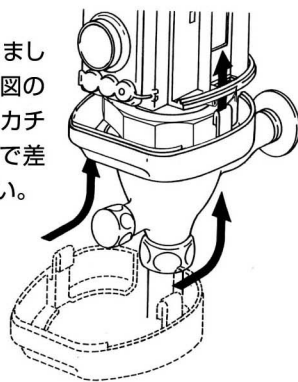
⑨

電池キャップの両側をつまんで外し、リチウム電池（CR-P2）を図の向きに入れ、電池キャップを元に戻します。（カチッと音が出るまで）



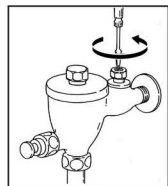
⑪

テストが終わりましたら下カバーを図のように下側からカチッと音が出るまで差し込んでください。



⑩

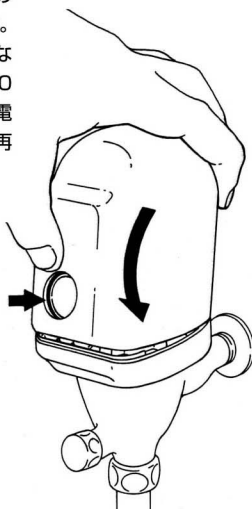
まず止水栓を開いてください。本体の前に立って適正に水洗されるかテストを行ってください。（この時水洗時間および前水洗のON・OFFを設定してください）



※電池装着後検知表示の点灯時間は、約10分間です。点灯時間内に調整できなかった時は、電池を外し40秒以上放置してから再度電池を装着してください。再度約10分間点灯します。

⑫

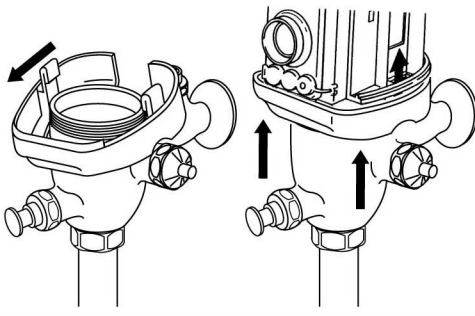
表カバーを手前に引きつけながらセンサー穴を本体のセンサー窓に合わせ、図のようにカチッと音が出るまで差し込んでください。



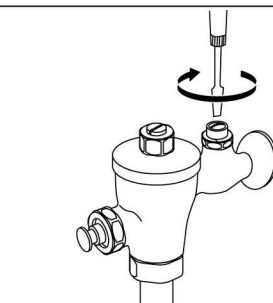
不凍結式フラッシュバルブへの取付け方法

下カバーを最初に入れておき、本体をセットしやすいように手前側に逃がし

※下カバーは調整などが全て終了してからはめてください。



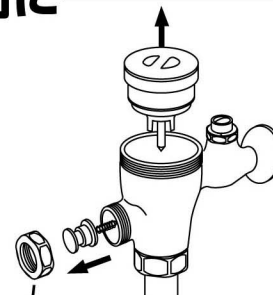
■取付ける前に



1. マイナスドライバーで止水栓を閉め、押しボタンを押しても水が出ないことを確認します。



2. スパナなどでカバーを左にまわして取り外します。



3. フラッシュバルブの内部にあるピストンバルブと押しボタンを取外します。（取外した部品は保管しておいてください）

① TOTO社製T60タイプと同じ手順で取付けてください。（P6 ①～⑦を参照）

③ 付属の目隠しキャップを押しボタン部分にはめ込み、既存のナットで締め込みます。

② INAX社製UFタイプフラッシュバルブのカバー部ネジは、バルブごと若干のバラツキがあるため、固定ナットに切り込みを入れ、スムーズに回転するよう、予め切り込みの隙間を大きめに調整してあります。もしも固定ナットのネジが硬く回りづらかったり、取付け後便器に流れる水が止まらないようであれば、固定ナットの止めネジを付属の六角レンチ（2mm）にて時計方向に約180°回し、隙間を広げて使用してください。

④ TOTO社製T60タイプと同じ手順で行ってください。（P7 ⑨～⑫を参照）

切り込み
（出荷時の隙間：約1.9mm）

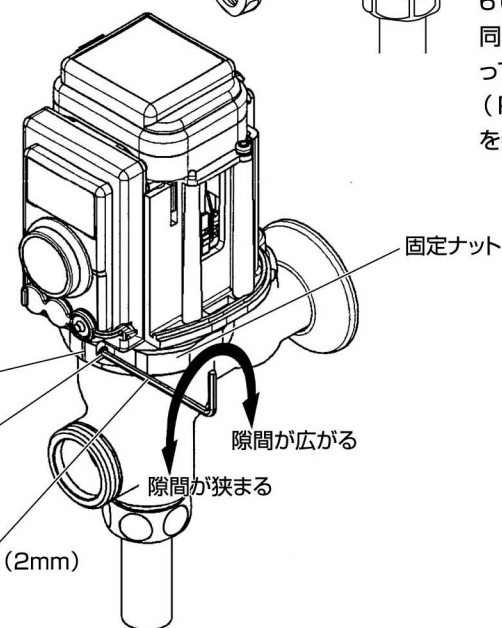
止めネジ

六角レンチ（2mm）

隙間が広がる

隙間が狭まる

固定ナット

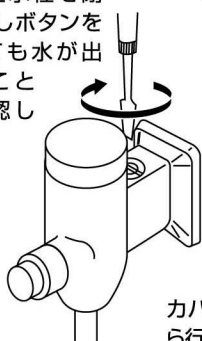


本体の取付け

TOTO社製TG60Nタイプ・TG60タイプ

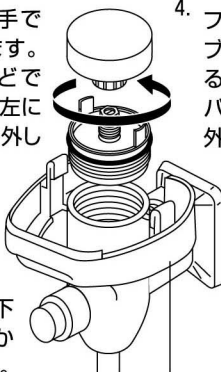
■取付ける前に

1. マイナスドライバーで止水栓を閉め、押しボタンを押しても水が出ないことを確認します。

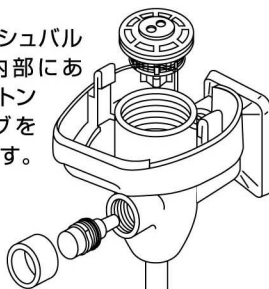


2. カバーを手で回し外します。スパナなどでキャップを左に回して取り外します。

3. 本器を取り付ける際は必ず下カバーをはめてから行ってください。



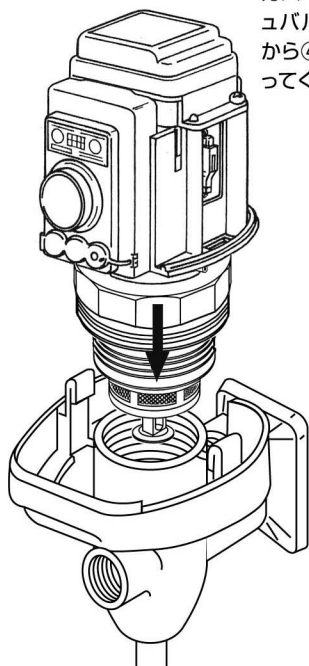
4. フラッシュバルブの内部にあるピストンバルブを外します。



5. 押しボタンを取り外します。(取外した部品は保管しておいてください)

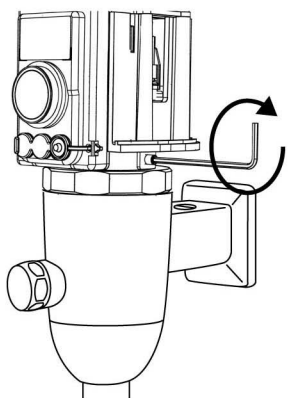
① TOTO社製T60タイプと同じ手順で行ってください。(P6①～⑥を参照)

※③で取外した下カバーは、フラッシュバルブにはめてから④の作業を行ってください。

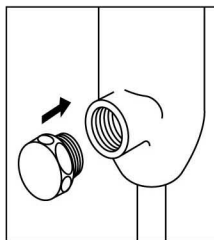


②

付属品の六角レンチ(2mm)で固定ネジを適度に締め付けます。

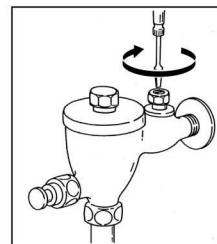


③ 付属の目隠しキャップを押しボタン部分に締め込みます。



④ TOTO社製T60タイプと同じ手順で行ってください。(P7⑨～⑫を参照)

本体の取外し

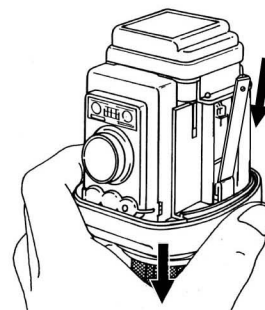
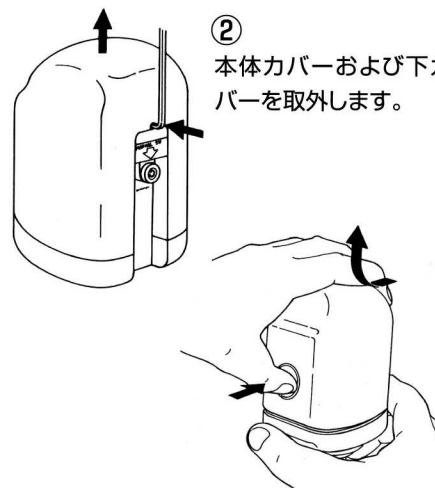


①

マイナスドライバーで止水栓を閉め、強制作動ボタンを押して、水が出ないことを確認してください。

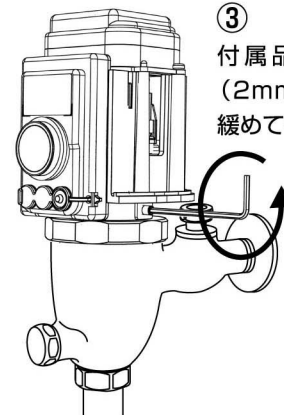
②

本体カバーおよび下カバーを取り外します。



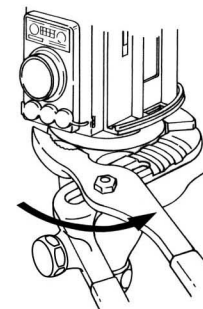
③

付属品の六角レンチ(2mm)で固定ネジを緩めてください。



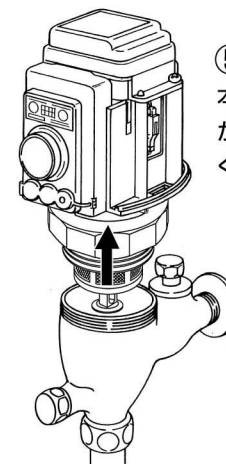
④

固定ナットをパイプレンチ(またはスライドレンチ)等の工具で緩めます。



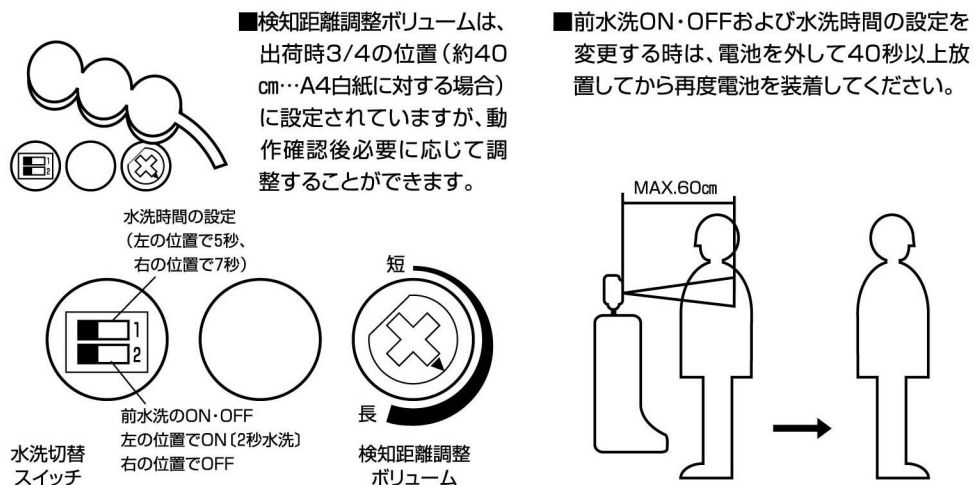
⑤

本体をフラッシュバルブからゆっくり引き上げてください。



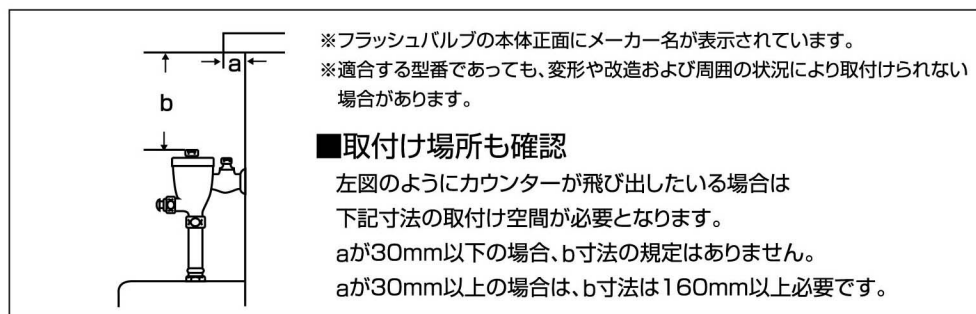
7

センサユニットの調整



各フラッシュバルブに対応する本体固定ナット

TOTO社製 T60	INAX社製 UF	TOTO社製 TG60N	TOTO社製 TG60
		フラッシュ バルブ 本体の外径 約φ45mm	フラッシュ バルブ 本体の外径 約φ53mm



8

電池交換

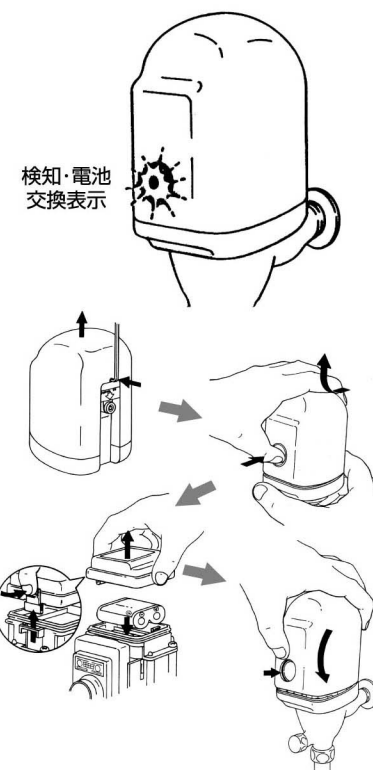
電池の交換

電池交換が必要になると、人体を検知している時だけ、検知・電池交換表示(表示LED)が、赤く点滅(1秒間に1回)しますので新しい電池と交換してください。

さらに電圧が低下すると検知・水洗を停止しますが、停止後24時間は表示LEDだけが点滅(3秒間に1回)します。

電池交換手順

1. 本体カバーを外します。(P6.①②を参照)
2. 電池キャップの両側をつまんで外し、古い電池を取外します。
3. 必ず、40秒間お待ちください。
4. 新しい電池を装着します。
5. 電池キャップを元に戻し、本体カバーを取付けてください。(P7.⑫を参照)



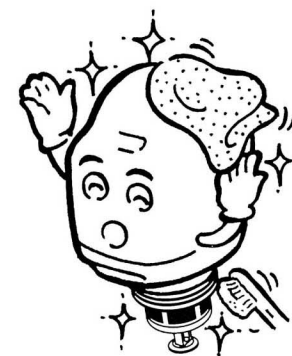
9

メンテナンス

強制作動ボタン(本体裏側ボタン)

メンテナンスおよび清掃時など必要に応じて、強制的に水洗作動ができます。また、3秒以上連続して押し続けると、10分間作動を停止させることができます。解除する場合は、3秒以内に1回押すと解除します。

- 汚れを落とす際には、乾いたやわらかい布で拭いてください。
- シンナー、ベンジン、アルコール類液、酸・アルカリ性洗剤、研磨材等は使用しないでください。傷や変色、変形などの原因となります。
- ブラシ、タワシ類などでこすると傷の原因となります。
- センサ窓の汚れや傷は、誤動作による故障・事故の原因となります。汚れたときにはやわらかい布で拭いてください。



故障かな?と思ったら…

修理を依頼される前に、次のことを確認してください

症状	確認していただくこと	処置のしかた	参照ページ
水が出ない	止水栓は開いていますか	閉じていれば開いてください	P.6
	電池切れしていませんか	電池切れでしたら、新しい電池と交換してください	P.12
	電池が正しくセットされていますか	向きが違っていたら正しい向きに直してください	P.12
	人を正しく検知していますか(検知距離が短すぎませんか)	検知距離調整ボリュームで3/4(約40cm)に設定してください	P.11
検知直後に水が出ない	前水洗機能/ OFF	前水洗機能/ ON	P.11
	前水洗機能/ ON	連続使用時は、働きます。(約2分以内)	P.5
人が居ないのに時々水が流れる	センサの検知距離が長く、壁などを検知していませんか	検知距離調整ボリュームで検知距離を縮めてください	P.11
	センサ窓が汚れていませんか	汚れていたらきれいにしてください	P.12
電池寿命が極端に短い	センサの検知距離が正しく調整されていますか(壁などを検知し続けると表示LEDが点灯し、異常検知である事を表示します)	検知距離調整ボリュームで検知距離を縮めてください	P.11
人が居ないのに表示LEDが点滅している	電池は切れていませんか	電池が切れていたら新しい電池と交換してください	P.12
	センサ・検知距離が長く壁などを検知していませんか	検知距離調整ボリュームで検知距離を縮めてください	P.11
水の量が多すぎる	水洗時間の設定は適正ですか	7秒の設定なら5秒に設定してください。又は、フラッシュバルブの止水栓で水量の調整はできます	P.11

*下記の症状の時は、必ず止水栓を閉めてから確認してください

水が止まらない	固定ナットが緩んでいませんか	固定ナットを工具で本体が緩まない程度に締め付けてください	P.6.10
	フラッシュバルブ内に、汚れ・腐食・異物が付いていませんか	フラッシュバルブ内をきれいにしてください	P.10
	フラッシュバルブ内で、凍結していませんか	凍結していたら解凍してください	P.10
	上水道でご使用していただいていますか	中水道や異物を多く含む水を使用している場合、本体内部の部品に故障が起こった可能性がございます。販売店へご連絡ください	—

以上の確認をされても、元に戻らない場合はお求めになった販売店へご連絡ください

アフターサービス

- 1.保証書は取扱説明書の裏面に付いています。お買い上げ日などの記入及び記載内容をご確認の上、大切に保管してください。
- 2.保証期間はご購入日より1年間です。万一故障の際は、保証書及び品質保証書に基づき修理いたします。お買い上げの販売店又は弊社までお申しつけください。
- 3.保証期間を経過した後、修理を依頼される場合は、お買い上げの販売店又は弊社までご相談ください。修理により本品の機能が維持できる場合には、ご希望により有料で修理いたします。
- 4.本品の修理対応年数(機能を維持するために必要な部品の最低保有年数)は製造終了後5年といたします。なお、期間経過後も故障内容によっては、修理が可能な場合もありますのでお買い上げの販売店、又は弊社までお問い合わせください。

品質保証書

- 1.取扱説明書等に従った正常な使用状態で故障した場合には、お買い上げの販売店又は、弊社が無料修理いたします。
- 2.保証期間内にて故障して無料修理をお受けになる場合は、商品と本書をご持参のうえ、お買い上げ販売店又は、弊社にご依頼ください。
- 3.保証期間内でも次の場合は有償修理となります。
 - (1) 使用上の誤り、および不当な修理や改造による故障及び損傷。
 - (2) お買い上げの後の落下などによる故障、及び損傷。
 - (3) 火災・地震・水害・落雷・その他の天災地変・公害や異常電圧による故障、及び損傷。
 - (4) 本書の提示がない場合。
 - (5) 本書にお買い上げ年月日・お客様名・販売店名の記入及び販売店の捺印のない場合、あるいは字句を書きかえて訂正印のない場合。
- 4.本書は日本国内においてのみ有効です。
- 5.本書は再発行致しませんので紛失しないように大切に保管してください。

修理メモ

*その他ご不明な点は、販売店又は、弊社までお問い合わせ下さい。